※令和４年度以降入学生用

学校番号	324

令和８年度　ＧＥ科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
ＧＥ	Intensive Reading	3	3	桐原書店『Heartening English Communication Ⅲ』 桐原書店『SKYWARD SKY Course 2nd Edition 最新入試英語長文 20 選』 数研出版『Clues to Reading 英文和訳の徹底演習』 エミル出版『共通テストリスニング分野別 10min.』

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・Intensive Reading の授業では、様々な英文に触れ、ディスコーススキルを理解しながら本文を読むことを目指します。本文の主題と内容について確認し、ディスコーススキルをリスニングとライティングに活用できるように学習しましょう。
・副教材を用い、語彙力・リスニング力の増強を図ることによって、英文の読解力を養います。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第３学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・自然な速さで話される一般的なテーマのニュースを聞いて、事実関係を把握することができる。 ・自然な速さで話される様々な分野のスピーチを聞いて、話者の意図や訴えたいことなどを把握することができる。	・数段落からなる様々なトピックの評論文（全体で 700 語程度）などを一定時間内に読み、各段落のトピック、サポート、例示、詳細などを抑えながら全体の要旨を理解することができる。小説や自叙伝、伝記などを、辞書に頼りすぎることなく、一定の速度で読み続け、全体の概要を把握することができる。	・様々なトピックに関して、他者の意見を聞き、自分の意見を正確に表明し、円滑に会話を進めることができる。	・興味・関心のあるトピックに関して、具体的な理由を示しながら説得力をもって、賛成や反対の意見を述べることができる。	・自分の意見を具体的な事例や理由を添えて論理の明確な複数の段落からなる英文で、時間をかけた修正を経て書くことができる。 ・与えられたトピックに関して、少しの時間の準備で自分の意見を明確にしながらまとまりのある文章を書くことができる

3 評価の観点及びその趣旨

※令和４年度以降入学生用

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。	・「読む」「聞く」「書く」「話す」の４技能を使って、他者の意見を理解し、自分の意見を的確に表現することができる。 ・４技能それぞれにおいて CAN-DO リストの到達目標を達成している。	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	**Heartening** L1 What Makes Up Your Identity? L2 Predicting Future Technology L3 The Science of Sleep **SKYWARD** Unit1-5	**聞くこと**	a: 本文中で用いられている語句の意味や用法を理解している。 b: 説明されている事柄について、関連した写真や図を見ながら理解することができる。 c: 説明されている事柄について、メモを取り概要や詳細を聞き取ろうとしている。	・言語活動の観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 用いられている語句や文構造を理解している。 b: 本文を読んで、概要や詳細を理解し、情報を整理することができる。 c: 単元の本文を読んで、概要を捉えようとしている。	・定期テスト
		話すこと **［発表］**	a: 適切な語彙や文を使うことができる。 b: 本文に関連する写真やキーワードを活用して、聞き手に話の要点を伝え、またそれに対する感想や考えを表現することができる。 c: 本文に関連するキーワードを活用して、話の要点を伝えようとしている。	・言語活動の観察 ・スピーキングテスト
		話すこと **［やり取り］**	a: ペアやグループワーク時に、本文の内容に関連した語彙や文を用いることができる。 b: 文章の内容について、写真や図表等を示しながら、自分の意見とその理由を話し合うことができる。 c: 文章の内容についてペアやグループで、互いに意見を交換している。	・言語活動の観察
		書くこと	a: 必要な語彙や文構造を正しく用いることができる。 b: 本文の内容について、理由や例を示しながら、まとまりのある文章で自分の考えを書くことができる。 c: 本文の内容について、理由や例を示しながら、自分の考えを書こうとしている。	・定期テスト ・英作文 ・ワークシートの取り組み
	中間考査			
	ELEMENT L4 Diversity and Inclusion L5 Protein Crisis L6 Different Types of Happiness **SKYWARD** Unit6-10	**聞くこと**	a: 本文中で用いられている語句の意味や用法を理解している。 b: 説明されている事柄について、関連した写真や図を見ながら理解することができる。 c: 説明されている事柄について、メモを取り概要や詳細を聞き取ろうとしている。	・言語活動の観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 用いられている語句や文構造を理解している。 b: 本文を読んで、概要や詳細を理解し、情報を整理することができる。 c: 単元の本文を読んで、概要を捉えようとしている。	・定期テスト
		話すこと **［発表］**	a: 適切な語彙や文を使うことができる。 b: 本文に関連する写真やキーワードを活用して、聞き手に話の要点を伝え、またそれに対する感想や考えを表現することができる。 c: 本文に関連するキーワードを活用して、話の要点を伝えようとしている。	・言語活動の観察 ・スピーキングテスト
		話すこと **［やり取り］**	a: ペアやグループワーク時に、本文の内容に関連した語彙や文を用いることができる。 b: 文章の内容について、写真や図表等を示しながら、自分の意見とその理由を話し合うことができる。	・言語活動の観察

※令和４年度以降入学生用

			c: 文章の内容についてペアやグループで、互いに意見を交換している。	
		書くこと	a: 必要な語彙や文構造を正しく用いることができる。 b: 本文の内容について、理由や例を示しながら、まとまりのある文章で自分の考えを書くことができる。 c: 本文の内容について、理由や例を示しながら、自分の考えを書こうとしている。	・定期テスト ・英作文 ・ワークシートの取り組み
	期末考査			
後期	**ELEMENT** L7 Pros and Cons of Utilizing AI L8 Kintsugi:The Art of Embracing the Imperfect **SKYWARD** Unit11-15	聞くこと	a: 本文中で用いられている語句の意味や用法を理解している。 b: 説明されている事柄について、関連した写真や図を見ながら理解することができる。 c: 説明されている事柄について、メモを取り概要や詳細を聞き取ろうとしている。	・言語活動の観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 用いられている語句や文構造を理解している。 b: 本文を読んで、概要や詳細を理解し、情報を整理することができる。 c: 単元の本文を読んで、概要を捉えようとしている。	・定期テスト
		話すこと［発表］	a: 適切な語彙や文を使うことができる。 b: 本文に関連する写真やキーワードを活用して、聞き手に話の要点を伝え、またそれに対する感想や考えを表現することができる。 c: 本文に関連するキーワードを活用して、話の要点を伝えようとしている。	・言語活動の観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ペアやグループワーク時に、本文の内容に関連した語彙や文を用いることができる。 b: 文章の内容について、写真や図表等を示しながら、自分の意見とその理由を話し合うことができる。 c: 文章の内容についてペアやグループで、互いに意見を交換している。	・言語活動の観察
		書くこと	a: 必要な語彙や文構造を正しく用いることができる。 b: 本文の内容について、理由や例を示しながら、まとまりのある文章で自分の考えを書くことができる。 c: 本文の内容について、理由や例を示しながら、自分の考えを書こうとしている。	・定期テスト ・英作文 ・ワークシートの取り組み
	中間考査			
	ELEMENT L9 Getting Your Message Across L10 Medical Ethics During a Pandemic **SKYWARD** Unit15-20	聞くこと	a: 本文中で用いられている語句の意味や用法を理解している。 b: 説明されている事柄について、関連した写真や図を見ながら理解することができる。 c: 説明されている事柄について、メモを取り概要や詳細を聞き取ろうとしている。	・言語活動の観察 ・リスニングテスト
		読むこと	a: 用いられている語句や文構造を理解している。 b: 本文を読んで、概要や詳細を理解し、情報を整理することができる。 c: 単元の本文を読んで、概要を捉えようとしている。	・定期テスト
		話すこと［発表］	a: 適切な語彙や文を使うことができる。 b: 本文に関連する写真やキーワードを活用して、聞き手に話の要点を伝え、またそれに対する感想や考えを表現することができる。 c: 本文に関連するキーワードを活用して、話の要点を伝えようとしている。	・言語活動の観察 ・スピーキングテスト
		話すこと［やり取り］	a: ペアやグループワーク時に、本文の内容に関連した語彙や文を用いることができる。 b: 文章の内容について、写真や図表等を示しながら、自分の意見とその理由を話し合うことができる。 c: 文章の内容についてペアやグループで、互いに意見を交換している。	・言語活動の観察
		書くこと	a: 必要な語彙や文構造を正しく用いることができる。 b: 本文の内容について、理由や例を示しながら、まとまりのある文章で自分の考えを書くことができる。 c: 本文の内容について、理由や例を示しながら、自分の考えを書こうとしている。	・定期テスト ・英作文 ・ワークシートの取り組み
	期末考査			

※令和４年度以降入学生用

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度